

「人間共育道場」通信

No.3 2019年7月10日

●「第6回人間共育道場」開催御礼

2019年7月7日(日)、「第6回人間共育道場」を開催いたしました。ゲストには、元行政マンの富田正美さんをお招きしました。富田さんは「一人の大人」として、本当にさまざまな活動をされていて、その中のほんの一部ですが具体的な内容をお聞きしました。大きなきっかけは20数年前の阪神淡路大震災でボランティア活動をされたときに、被災者から受けた「感謝」だったそうです。



「誰かの役に立つこと」を実感し、そこからは自ら行動することでどんどん人の輪が繋がり、気付けば平日は官庁の仕事、休日はボランティアやイベントなど、休みなく動き続ける日々を過ごしてこられました。富田さんは、行動する→人とつながる・人をつなげる→視野が広がる→また行動する、という循環の中において、誰もがその「行動力」には感嘆せずにはいられません。しかし、その「行動力」の裏にはかなりしっかりとした「戦略」も隠されていて、やはり只者ではありませんでした(笑)

●グループワーク

ゲストインタビューを聞いたあと、【感想・質問】【学び続けるために】をテーマに、グループで意見交流をしました。

「どんなことが必要?」「自分に何ができる?」「自分にとっての幸せって何かな?」「こんなことをやってみたい」...

参加者は「学び続けること」の意味や意義を考え、グループメンバーの考えを聞き合っ、活発な意見交流が行われました。

●全体シェア

グループワークのあとは、全体シェアの時間です。各グループで出されたさまざまな意見を発表してもらい、全員で共有しました。

こんな意見が出されました。

- ・夢や目標を持つ
- ・やり続ける
- ・行動する、一歩踏み出す
- ・疑問(なぜ?)を持ち続ける
- ・変化を楽しむ、固定概念を崩す→安全な道がベストだとは限らない
- ・マニュアルに縛られない
- ・批判は関心である→批判されることをおそれない

<富田正美さんからのメッセージ>

「まじめにふざける」この言葉が、自分の活動を物語っていると思います。「悲しむ子ども、苦しむ子どもをなくしたい」という信念をブレずに持ち続けていきます。一人ではできないことも、たくさんの方が集まれば、おもしろいことにつながります。協働するためには「楽しさ」も必要だと思っています。

●「第7回人間共育道場」開催のお知らせ

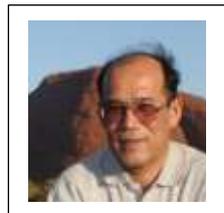
2019年11月17日(日) 15時~16時40分 誠道塾 愛知支部 小牧本部道場

参加費: 500円

ゲスト: 山本鋼志氏(名古屋大学環境学研究科教授)

テーマ: 「人生の渡り方」

専門は「地球化学」です。
「それ、何?」という方、ぜひ話を聞きに来てください



お申し込みは「こくちーずプロ」からどうぞ ↓↓↓↓

<https://www.kokuchpro.com/event/f8e8d0cdb28dbbbf7184b560f82678f6/>

